

B2

Fujitsu Experience Day Osaka 2026

FUJITSU

NTT西日本×富士通

エコシステム時代の 共創戦略

モデレーター

O-Nexus Corporate Prtnership & Site Director

石飛 恵美

NTT西日本株式会社

経営企画部 ミライ事業共創室 担当部長

浮田 昭夫

富士通株式会社

CEO室 オープンイノベーション部 部長

浮田 博文

2026年9月25日

本日のアジェンダ

Session 1

**共創の起点をつくる
オープンイノベーション拠点が生み出す価値**

Session 2

パネルディスカッション

Session 1

共創の起点をつくる オープンイノベーション拠点が生み出す価値

Osaka Life Science Nexus by Nippon Life and CIC

健康寿命延伸のためのイノベーションを、
中之島から。

O-Nexus Site Director 石飛 恵美



×



日本生命×CICが共同運営する、ライフサイエンス特化型イノベーションキャンパス

社会実装を担う**日本生命**と、ボストン発・世界最大級のイノベーション施設オペレーター**CIC**。異色の組み合わせによる拠点が、2026年5月28日、Nakanoshima Qross 8-9階に開業しました。



多様なプレイヤーが交わるよう設計されたキッチン・共用エリア

3,100m²

総床面積（Qross 8-9F）
個室123室・会議室14室

約80社

開業時点で集う企業・団体
うちスタートアップ約60社

24/365

バイリンガル運営の
オールインクルーシブ環境

5者連携

起業家・研究機関・大企業
投資家・行政が同じフロアに

私たちが提供するのは、不動産ではなく

出会いから事業共創を生む「イノベーション拠点」です。

O-Nexusから、世界へ繋がる

海外ネットワークを外部に頼るのではなく、自ら世界に拠点を運営していること。それが他社には真似できない強みです。O-Nexusに入ることとは、ボストンをはじめ世界トップクラスのライフサイエンス・クラスターと直結したグローバルネットワークにジョインすることを意味します。



1999年

米国ケンブリッジ創業

世界各地

北米・欧州・アジアに広がる
自社拠点網

Day 0

入居初日から世界のCIC拠点を
利用可能

中之島にしながら、グローバル拠点が日本のどこよりも近い場所へ

O-Nexusは、事業共創の「イノベーション拠点」です

スタートアップ支援施設ではありません。立場の異なるプレイヤーが対等に交わり、次の事業を共に立ち上げるための場です。

スタートアップ

投資家・大企業・臨床との日常的な接点。Day 0からのグローバル展開。

大企業

オープンイノベーションの入口。有望スタートアップとの継続的な接点・協業探索。

投資家

ライフサイエンス特化の集積からのソーシング。VC・金融プレイヤーもすでに入居。

ものづくり企業

ニッチ技術が医療と出会い、グローバル市場へ。東大阪の相談窓口とも接続。

世界へアクセス、 始まりはO-Nexus

他の拠点なら20年かかる研究開発が、ここなら15年で世界に届く――。

出会いの確率を設計し、社会実装までの時間を圧縮する。それがO-Nexusの存在意義です。

グローバルから見て、ライフサイエンスといえば日本、
日本の中でも「大阪・中之島」と言われる場所へ。



×





NTT西日本の共創エコシステム形成・発展の取組み

NTT西日本株式会社 経営企画部 ミライ事業共創室



浮田 昭夫

ミライ事業共創室 担当部長

#法人営業 #採用育成 #新規事業 #オープンイノベーション

■経歴

2000年に西日本電信電話株式会社（NTT西日本）に入社。入社後、「大手法人企業向けのソリューション営業」、「採用育成」のキャリアを経て、2015年からNTTソルマールの新規ビジネス部にて、新規ビジネスアイデア創出の全社施策を新たに立ち上げ、複数の事業化決定を推進。新規事業である「エンタメ系アプリサービス（ライブ配信アプリ）」の企画、プロダクト開発、ローンチ、サービス運営をマネージャーとして牽引した。

2021年から現職にてNTT西日本のオープンイノベーション施設「QUINTBRIDGE（クイントブリッジ）」の企画運営を通じたビジネス共創の推進・事業変革に取り組む。

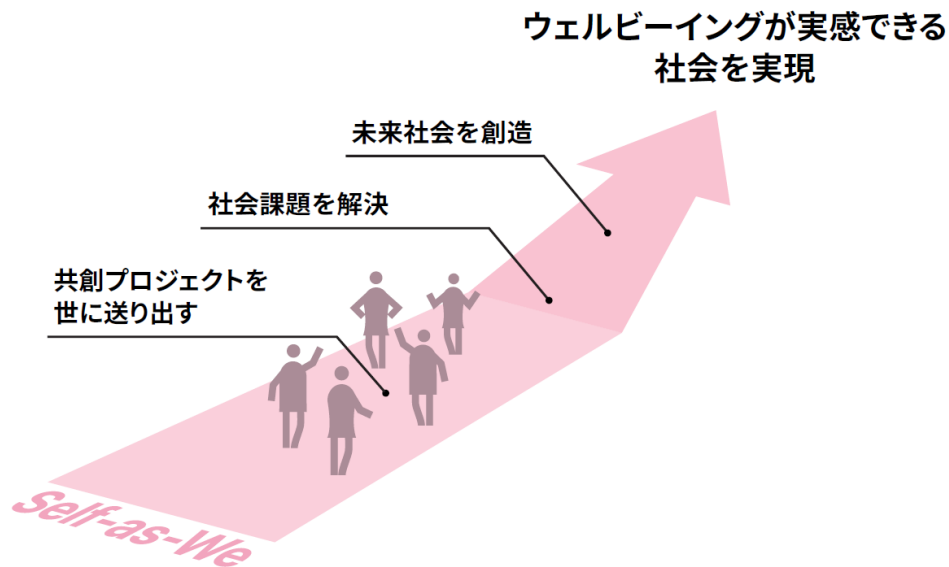


NTT西日本が2022年3月に開設した
大阪・京橋エリアのオープンイノベーション施設

Quintillion (100京) + Bridge (橋)

京橋で企業・スタートアップ・自治体・大学等の架け橋となり、
共創によって幾多(100以上)の社会課題解決や新規事業の創出に貢献する
という意味を込めています。

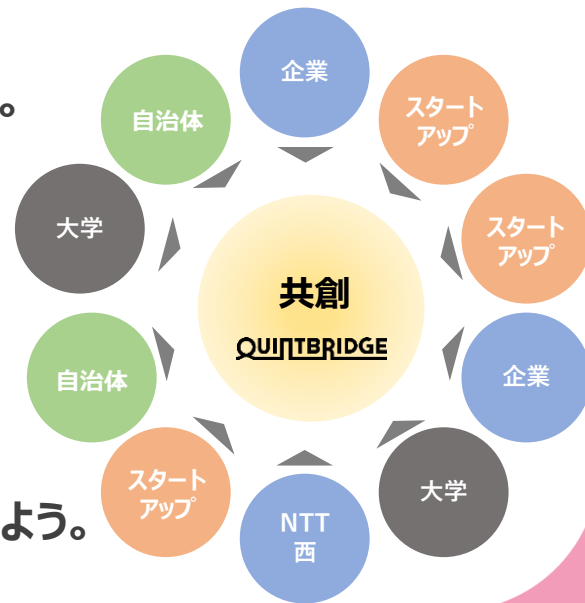
わたしたちは、次々と共創プロジェクトを世に送り出し、
社会課題の解決と未来社会の創造を成し遂げ、
ウェルビーイングが実感できる社会を実現する。



Self-as-We

～「わたし」の挑戦を「わたしたち」の挑戦へ～

- ◆ワクワク・居心地のいい場所にしよう。きっとおもしろい人に出会える。
- ◆自分の思いをシェアしよう。個性が自然と発揮されるはず。
- ◆社会課題を持ち寄ろう。そこに問いと共感が生まれる。
- ◆ともに動き出そう。共創アイデアが形になっていく。
- ◆世の中に新たな価値を提案しよう。「わたしたち」で社会を前進させよう。



法人会員

2,335組織

個人会員

31,400人

個人会員（NTT西G社員）再掲

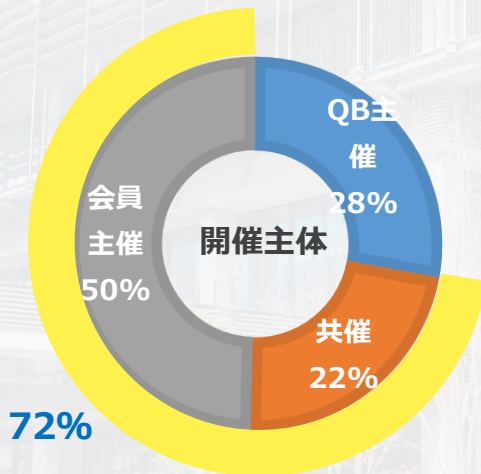
5,589人

◆イベント開催数

484回

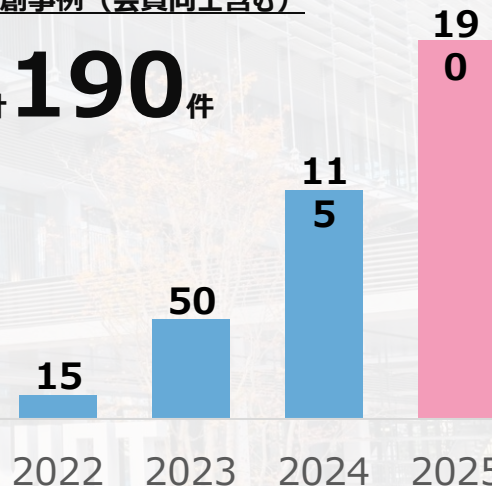
◆1日あたり平均利用者数

306人



◆共創事例（会員同士含む）

累計 190件



【参考】3周年イベント（2024.4.21）

QUINTBRIDGE

We-Award（優良会員の表彰）



交流会



会員ピッチ



コーヒーミートアップ



【参考】日常のイベント風景

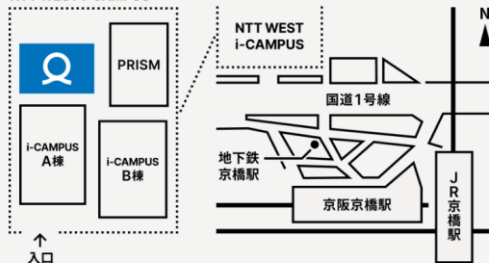
QUINTBRIDGE



施設概要

- 開業 : 2022年3月24日
- 延床面積 : 約4,000m²
- 構造 : 地上3階
- 営業時間 : 平日 9時～21時
土曜 13時～18時
日祝 休館

NTT WEST i-CAMPUS



3F 事業拡大フロア 入居者専用

- ・スタートアップと会員を支える支援組織のオフィスフロア



2F アイデア実現フロア

- ・モノづくりスペース、撮影配信スタジオ、オープンキッチン等



1F 新たな出会いフロア

- ・100人収容の大空間、カフェ、ワークショップスペース等

1F 新たな出会いフロア

QUINTBRIDGE



エントランス



ミニピッチスペース



メインステージ



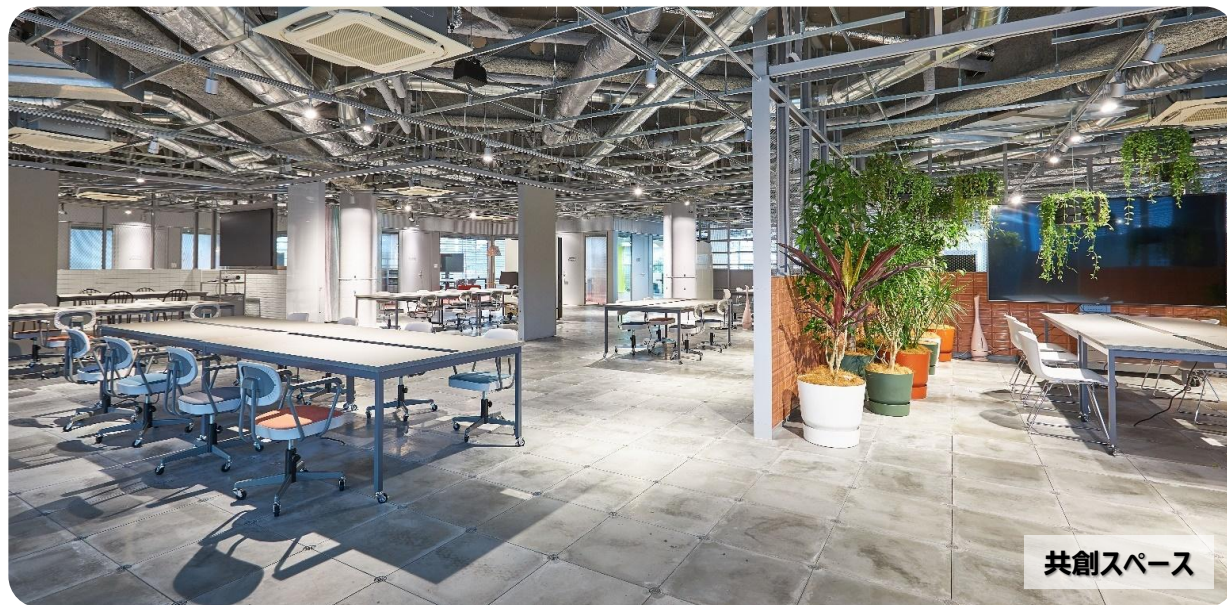
カフェ

QUINTBRIDGE

1F

2F アイデア創出フロア

QUINTBRIDGE



QUINTBRIDGE

2F

学ぶ



For Innovator's community



セミナー / ワークショップ

繋がる



For Social impact



交流会 / ピッチ

共創する



For Next Value



for Well-being society



0→1、1→10の事業共創

第一線で活躍するメンターによるインプット・メンタリングや 越境での社会課題解決の実践を通じて自己成長をめざす少人数制ゼミ

PROGRAM

2025年度 学ぶプログラム・ゼミ説明会

新コンテンツスタート！



株式会社マザーハウス
代表取締役副社長

山崎 大祐

新規ビジネス発芽ゼミ開講！



株式会社やろまい代表取締役
新規事業開発支援

秋元 祥治

ソーシャルグッドな事業開発ゼミ開講！



O ltd. CEO

大畑 慎治

課題解決の実践ゼミ開講！



NTT 西日本
Culture Producer

及部 一堯

2025.4.7 (Mon.) / 18:30-19:30

ていふなバー7 × 株式会社レクリッド



キッズカメラ「MiNiPiC」の貸出と販売

ていふなバー7 × LOVOT



LOVOTファッションショーや限定カフェメニュー

今、輝きを放つスタートアップが集結！ 生成AI特集では約**600名**を集客。



スマートシティ



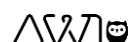
ロボティクス



モビリティ



AI



ヘルステック



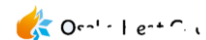
DX



生成AI



ヘルスケア



関西大企業発



複数の自治体が地域のリアルな課題を持ち寄るピッチ・交流会

EVENT

 熱い思いあふれる
自治体と繋がる
ピッチ & 交流会

第7弾

2025.10.10 14:00-17:00

QUINTBRIDGE

 砥部町
愛媛

 兵庫県

 大阪市
大阪

 洲本市
兵庫

 広島県

 延岡市
宮崎

 有田市
和歌山

 松山市
愛媛

 沖縄県

 富山県

 桑名市
三重

 和歌山市
和歌山

 すさみ町
和歌山

 和歌山県

 愛媛県

 大分県

EVENT

首長ピッチ

まちの解像度高い課題を
市長・町長自らピッチします

同時開催 守山シードチャレンジピッチ

2023.11.18 ± 14:00

QUINTBRIDGE 2F (リアル&オンライン開催)

共催 QUINTBRIDGE

守山市
森中 市長

三宅町
森田 町長

東かがわ市
上村 市長



NTT西GのASETとスタートアップのPRODUCT・技術による共創

PROGRAM



CO-CREATION PITCH
BUSINESS MATCH-UP!
For Next Value

地域食品資源循環
ソリューションとの
共創パートナー募集

募集期間
2025.5.21 - 2025.6.23



【第6弾】地域の有機廃棄物を新たな資源に変換する共創パートナーを募集！

20 社応募	▶ 書類審査	6 社登壇	▶ ピッチ審査	4 社採択
--------------------------	----------------------	-------------------------	-----------------------	-------------------------



昆虫由来油脂を活用したバイオ燃料



食品廃棄物から建材などの製品を開発



昆虫デング（イノバ）による再資源化



静岡大学発ベンチャー/酵素分解技術

【第3弾】配信者と視聴者の距離をグッと近づけるライブコマースのパートナー募集！

13 社応募	▶ 書類審査	5 社登壇	▶ ピッチ審査	3 社採択
--------------------------	----------------------	-------------------------	-----------------------	-------------------------



OneAI

any style

越境EC

画像生成AI

Vtuber



2025年4月に「出資確約型 事業共創プログラム」を新たに始動し3社を採択！

PROGRAM



Startup Investment Program
SPARK-EDGE
For Next Challengers

スタートアップを対象とした
「出資確約型」
事業共創プログラム

2025.4.21(Mon) ~ 9.30(Tue)

主催 QUINTBRIDGE

第1弾の募集テーマ

声の可能性を広げるビジネス	推し活IDビジネス
 応募17件	 応募27件

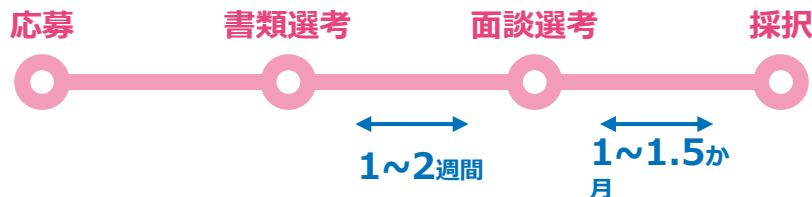
特徴 1

NTTファイナンスから**最大1000万円/件**の**出資**



特徴 2

スピード感ある選考（最短2か月）



共創プログラム、実証実験、出資等の取組を通じて新規事業を創出

2024年7月

(NTT-BS)

ビル管理業務（清掃・警備等）をロボット活用でDX

ロボメンおまかせビルパック



2025.10.29
アイリスオーヤマ社と
業務提携締結



【共創パートナー】

ugo

QBでの実証実験

連携VC（NDV）から出資

QB 3 Fに入居

2025年7月

(NTTスマートコネク
ト)

EC事業者向けにライブコマースPFの提供



by NTT Smart Connect

買う、話す、好きになる。
ライブで動く、ECの次の一手。



【共創パートナー】

BEX
Market

越境EC

OneAI

画像生成AI

共創プログラムで採択

PoCの実施

越境ECサイトと連携

2025年10
月

(ミライ事業共創室)

NTT技術（トラスト技術等）を活用した音声AI事業

VOICENCE



2025.10.27
メディア発表会

＜共創プログラム＞
Future-Build



共創プログラムにてPJ発足

PoC実施（ひらパー連携）

イベント開催

- QUINTBRIDGEの会員には、**QB共創パートナー(法人会員)**と**QBメンバー(個人会員)**があります。
- **法人会員は部署・研究室などの単位**でお申し込みとなります。（5名1口として、2口以上のお申し込みが可能）

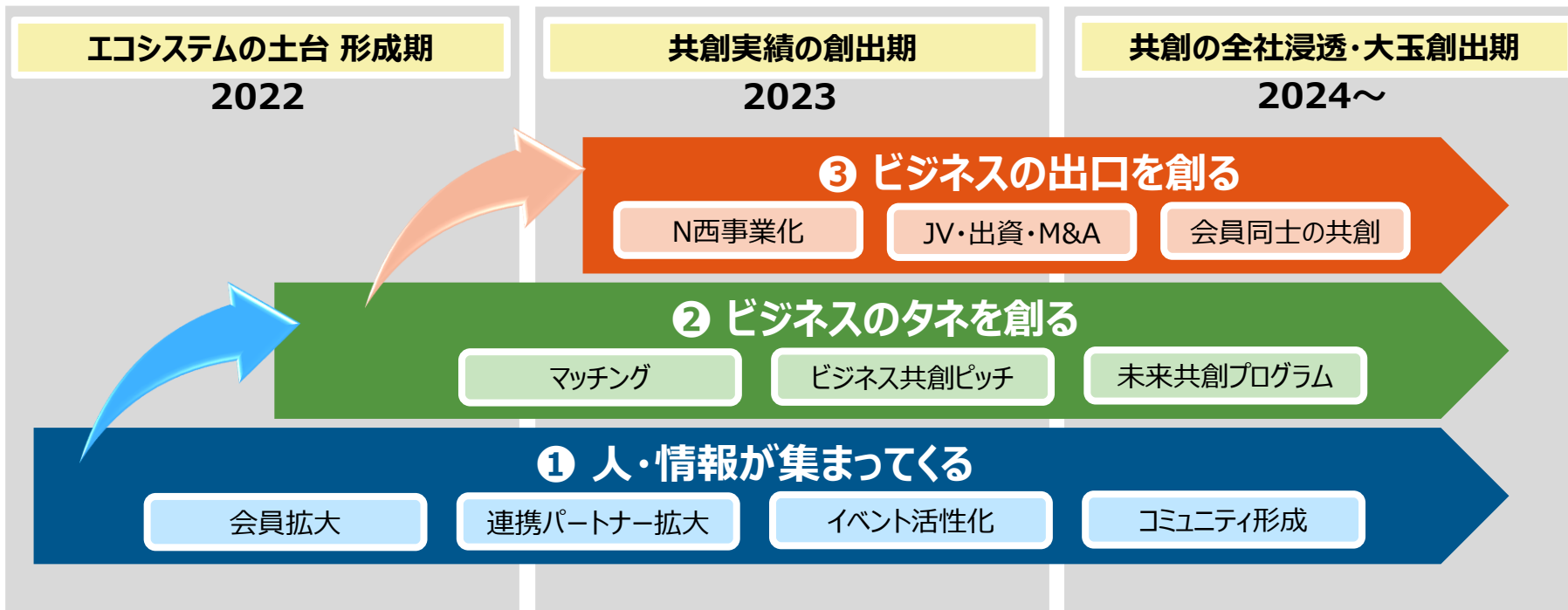
会員区分		法人会員 QB共創パートナー	個人会員 QBメンバー
対象		法人	個人
入会要件		共創に向けた問い・アセットの提示（年1回の更新）	
1口あたり登録人数		5名	1名
施設利用時の同伴可能人数		会員1名につき、3名まで	
利用 ル ー ル	共創スペースの利用 ※1	1・2階	
	公開イベントへの参加(セミナー、ワークショップ等)	○	
	イベントの主催・共催 ※2	○	
	マッチング(個人会員間)	○	
	マッチング(法人会員間)	○	-
	法人会員限定プログラムの参加	○	-
	検証環境・FAB・配信ルームの利用 ※3	○	-
法人ロゴのWEBサイトへの掲載		○	-
入会金・年会費		無料	

※1 QUINTBRIDGE 3階は法人会員（入居企業）さまの占有エリアとなります。

※2 イベントの実施については利用目的等（共創に資する取り組みであること）について審査がございます。

※3 ご利用にあたりましては利用目的等（共創に資する取り組みであること）について審査がございます。

理念への共感から「人・情報が集まる場としてエコシステムの土台」を形成し、
多様なプログラムを通じたビジネスのタネの創出とビジネスの出口の創出に取り組む。



業界の枠を超えて、 新たな未来を共に創る

Borderless Innovation Gateway

富士通株式会社
2026年7月



富士通株式会社

CEO室オープンイノベーション部 部長

富士通アクラレーター代表／UiS Boss

浮田 博文 Hirofumi Ukita

ネットワークエンジニアとして入社し米国通信事業者向けビジネスに従事後、マーケット分析やプロダクトビジネス戦略立案業務を経験。そのスキルをベースに2007年からクラウドビジネスの立ち上げメンバーとして、日本を含む世界8拠点への展開も実行、実現。クラウドビジネスのマーケティング、サービス企画なども経験。加えて、新規ビジネス創成の仕組み作りにも取り組み、TechShop TokyoやFUJITSU ACCELERATOR（スタートアップ協業プログラム）の設立にも貢献。2019年からは、スタートアップ協業の責任者としてチームをリード。2025年からは共創施設“Uvance Innovation Studio” 責任者も兼任。



FUJITSU × OPEN INNOVATION

富士通は、20年オープンイノベーションを続けてきた

社会課題を起点とした事業モデル「Fujitsu Uvance」のもと、お客様・スタートアップとクロスインダストリーで共創する。

2006	GIF（グローバル・イノベーション・ファンド）設立	社内事業にも出資する、世界的にもユニークなCVC
2015	富士通アクセラレーター 開始	スタートアップ協業プログラム — 累計240件超の協業実績
2020	フジトラ（Fujitsu Transformation）始動	富士通自身を変革する全社DXプロジェクト
2021	Fujitsu Innovation Circuit 始動	起業家人材を育成し、新規事業を創出するプログラム
	富士通ベンチャーズファンド 設立	CVCファンド 1号100億円 → 2号150億円
2025	Uvance Innovation Studio 開設	業界を超えて未来を共に創る場所を、川崎駅前に

THE PLACE

業界を超えて未来を共に創る場所 Uvance Innovation Studio

UVANCE INNOVATION STUDIO

Borderless Innovation Gateway — 業界の枠を超えて、未来を共に創る場



FREE & OPEN

無償・予約不要・誰でも

2025年7月、川崎駅前に開設。7:00–22:00

COMMUNITY

人が集まるコミュニティ

コミュニティマネージャーが、人と人をつなぐ

CROSS-INDUSTRY

業種を超えた価値創造

大企業・スタートアップ・アカデミア・自治体

UIS TODAY | 2026年8月現在

開設1年で、人とテーマが行き交う場に

MEMBERS

3,000名

登録会員

EVENTS

310回

イベント開催（累計）

MIX

50:40:10

大企業：スタートアップ：アカデミア・自治体

① TECH FRONTIER

最先端技術との出会いの場

② Co-CREATION STUDIO

事業・産業・地域価値を共につくる実験場

③ FUTURE INSIGHT

次の10年を洞察する思索の場

④ SOCIAL LAB

人・文化・働き方を探求する学びの場

単発のイベントではなく、テーマ別にシリーズ化。学び → 対話 → 共創へつなぐ。

THE UIS MODEL

多様な人とテーマを、実装までつなぐ。

DIVERSE PLAYERS

企業
スタートアップ
アカデミア
自治体・市民
海外



越境対話と実証のハブ

DOMAIN CLUSTERS

フィジカルAI
宇宙・量子
金融・スポーツ
農業・サステナ
ウェルビーイング



今後の展開：Fujitsu Technology Park再開発

「Open Innovation & Technology Park」をコンセプトに、自治体、地域社会、研究・教育機関などの様々なステークホルダーをつなぎ、イノベーションが創発される地域に開かれたまちづくりを推進

Step1

Fujitsu Arena（仮称）

テクノロジーやデータの活用によって、誰もがスポーツを楽しめるエリアや体育館棟を新設します。



Step2

Fujitsu Museum/ Open Innovation（仮称）

多様な人々が集い、テクノロジーに触れて感動し、創造性と探求心を育み、新たなイノベーションの創出を実現する多目的施設を新設します。



パネルディスカッション



なぜ、AI時代にあえて“リアルな場” を作るのか

共創を「経済価値」に変える仕組み

①事業共創・売上貢献

- ▶ 新領域・成長分野拡大に資する新たなビジネスの創出をオープンイノベーションで推進

②企業ブランディング

- ▶ 共創活動の発展と社内外への発信によるブランド価値の向上（オープンで革新的な企業ブランド醸成）

③人材育成

- ▶ 社外の多様な会員との「他流試合」を通じたマーケットに通用する人材の育成
- ▶ 成長領域拡大に向けたオープンイノベーションの全社浸透・組織変革

共創プログラム、実証実験、出資等の取組を通じて新規事業を創出

2024年7月

(NTT-BS)

ビル管理業務（清掃・警備等）をロボット活用でDX

ロボメンおまかせビルパック



2025.10.29
アイリスオーヤマ社と
業務提携締結



【共創パートナー】

ugo

QBでの実証実験

連携VC（NDV）から出資

QB 3 Fに入居

2025年7月

(NTTスマートコネク
ト)

EC事業者向けにライブコマースPFの提供



by NTT Smart Connect

買う、話す、好きになる。
ライブで動く、ECの次の一手。



【共創パートナー】

BEX
Market

越境EC

OneAI

画像生成AI

共創プログラムで採択

PoCの実施

越境ECサイトと連携

2025年10

月

(ミライ事業共創室)

NTT技術（トラスト技術等）を活用した音声AI事業

VOICENCE



2025.10.27
メディア発表会



＜共創プログラム＞
Future-Build

共創プログラムにてPJ発足

PoC実施（ひらパー連携）

イベント開催



年間約3,500件の記事掲載に加え、グッドデザイン賞2024等の第三者評価を獲得。
オープンで革新的な企業ブランド醸成に貢献。

メディアでの記事掲載

・ニュースリリース件数

22件

(NTT西全体の21.7%)

・QB関連記事掲載数

3,481件

掲載事例

◆経済WEBメディア

Biz/Zine

【掲載日】

2026年3月23日



◆テレビ東京『メクリウスの扉』

【放送日】

2026年3月16日



プレゼンス向上（共創）



アフター万博における展示・イベント貢献

万博レガシーイベント



【広報室主催】
社員・家族1,710名参

万博レガシーの展示 @QB



NTTパビリオンを
彩った外壁の布



ハイタッチでつなが
「ふれあう伝話」

革新的な取組事例の社外発信

音声AI VOICENCEの事業開始



全国放送のテレビや「日経トレン
ディ」のヒット予測等、多数メディアに
露出

GENIAC PRIZE 第1位



経産省・NEDOによる
懸賞金活用プログラム

プレゼンス向上（人材育成）

JAPAN E-1 グランプリ開催



【登壇者（11名）】

関西電力/日立建機/AGC/旭化成/NTTデータ/NTT西日本 他

【審査員（11名）】

経済産業省/パーソルキャリア/ユーザベース/NTTドコモ/NTT西日本 他



GOOD DESIGN AWARD
2024年度受賞

【審査員コメント】

「これまで多くのイノベーション施設が開設されているが、ここまで企業が自社利益に固執せず、社会課題解決を志す多くの人々に場を開放した拠点は極めて少ないのではないだろうか。利用ルールや多彩なプログラムによって、参加者が集まりやすい環境を整え、経済循環を超えて社会関係資本の蓄積を目指している点にも注目が集まった。この取り組みは、多くのイノベーション施設におけるエコシステム醸成のヒントや雛形になるだろう。イノベーション施設として多くの参加者を引き込み、多くの共創プロジェクトを実施している活動自体も評価の対象だが、その利用者が周辺の街を回遊することにより、地域社会全体の活性化にも寄与している点は、この施設ならではのユニークな特徴として高く評価した。」

一橋ビジネスレビューに研究対象として掲載
(NTT西日本の共創を生み出すユニークな場の創出)



成城大学社会イノベーション学部教授
久保田達也

関西大学商学部教授
陰山孔貴

神戸大学大学院経営学研究科准教授
塩谷剛

(全14頁 1.7万文字)

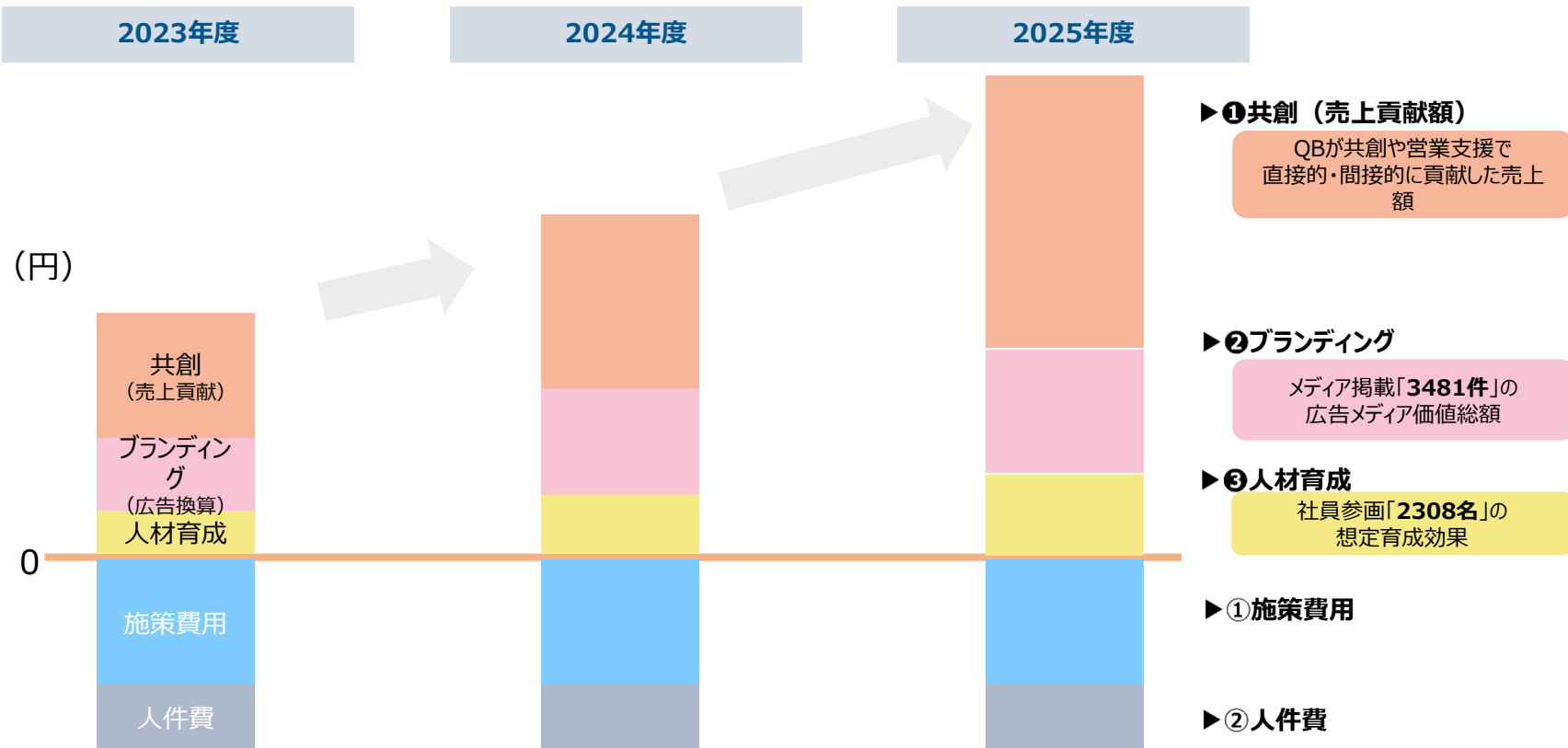
【コンテンツ】

- ・QBの理念と参加者の多様性
- ・多様なイベントの取組み
- ・QBから生まれた共創事例
- ・事業貢献度を可視化する取組み

【参考】QB事業貢献度の可視化

QUINTBRIDGE

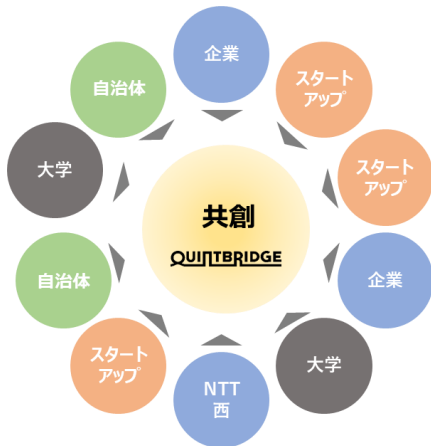
◆ QUINTBRIDGEの事業貢献度を「①共創成果（売上貢献額）」、「②ブランディング（掲載広告メディア価値）」、「③人材育成」の3軸で可視化し、定期的に経営層へのレポートを実施。（経営会議に付議）



価値の源泉

Self-as-We

～「わたし」の挑戦を「わたしたち」の挑戦へ～



オープンかつ中立的に会員活動を支援

法人：
2,300

個人：3万人

共創イベント：480回/年

NTT西日本Gへの事業貢献

①事業共創・売上貢献

▶ NTT西G×スタートアップでの共創成果 + EP・支店売上貢献

②企業ブランディング

▶ 年間3000記事掲載によるオープンで革新的な企業ブランド醸成

③人材育成

▶ 多様な会員との「他流試合」を通じた人材育成

社会への貢献（可視化について検討中）

ソーシャルインパクト

※ ロジックモデル検討中

日本には、データがあるのではない。
データを生み出せる『現場』がある。

FIELD

現場に入る



DATA

データが生まれる



LEARN

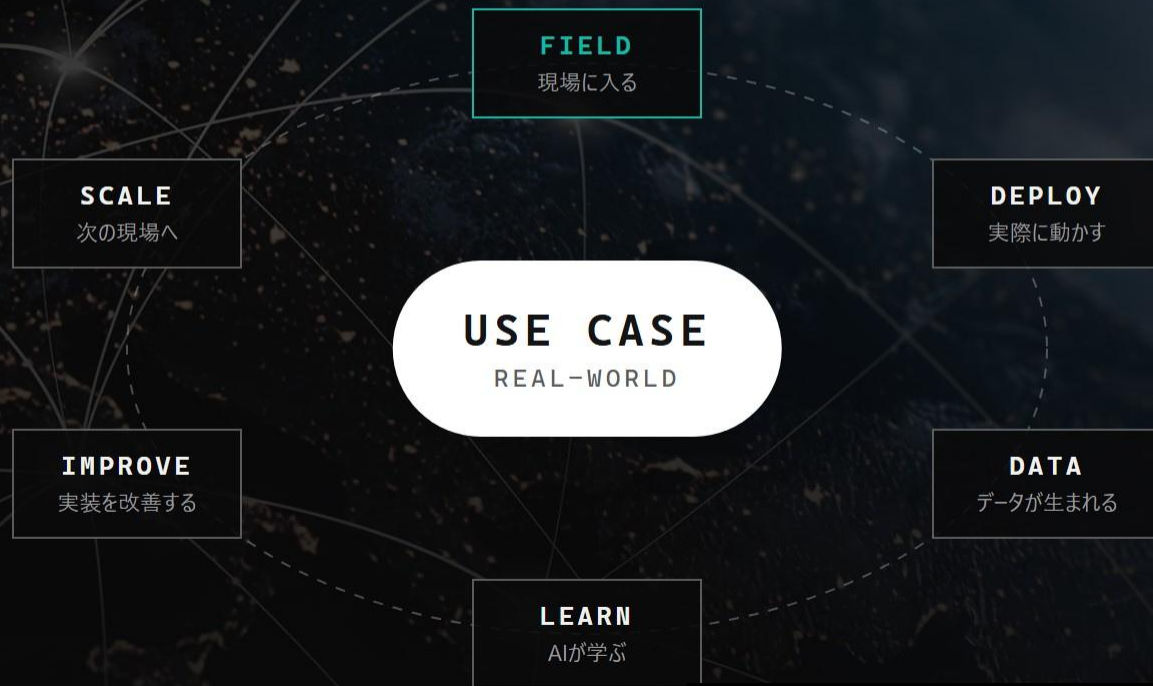
AIが学ぶ



DEPLOY

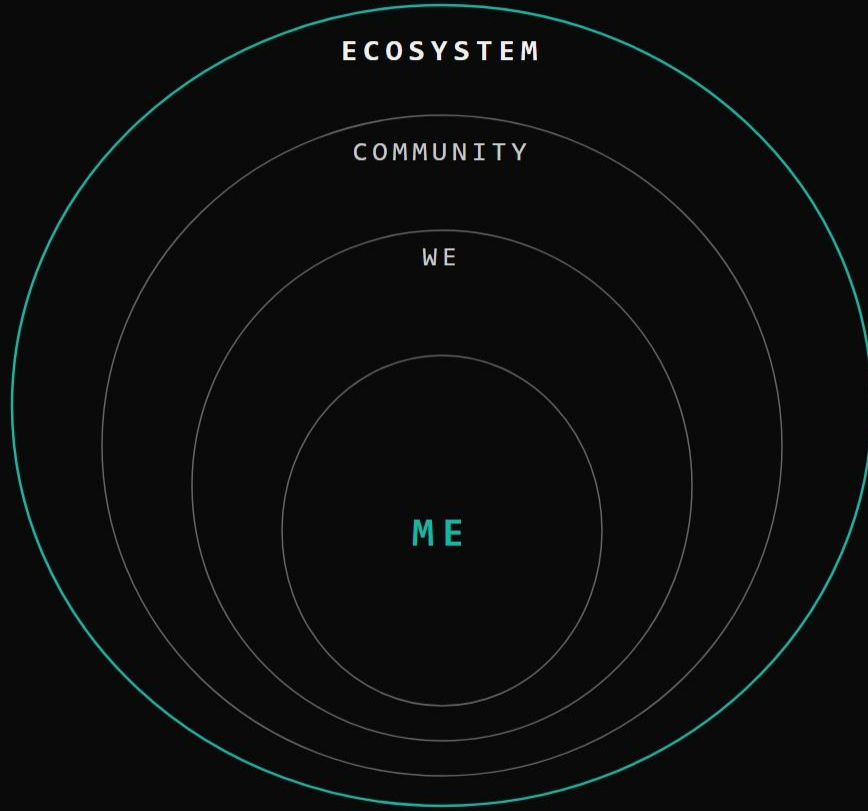
次の現場へ

現場 → データ → 学習 → 実装 → 次の現場。



The background of the slide is a dark image of the Earth from space, showing the curvature of the planet and city lights. Overlaid on this is a network of white lines connecting various points, symbolizing global connectivity and digital infrastructure.

共創が育つ順番 ME→WE→ECOSYSTEM と Self-as-We



FROM ME TO ECOSYSTEM

ME

一人が、違和感に気づく

WE

異なる専門性を持つ仲間が加わる

COMMUNITY

人を起点に、組織を越えてつながる

ECOSYSTEM

行動が連鎖し、自己増殖していく

LESSON LEARNED / Uisが教えてくれたこと

「想い」から始まり、人が集まり、
小さくても、コトが動きはじめる。

WILL

想いを持つ人がいる

日本のフィジカルAIを、前に進めたい



PEOPLE

同じ想いの人が集まる

立場も業界も違う人が、一つの場に



ACTION

小さくてもコトが動く

ハッカソン、実証、次の現場へ

だから、その連鎖が起きる「場」が要る。

「わたし」の挑戦を、
「わたしたち」の挑戦へ。

Self-as-We

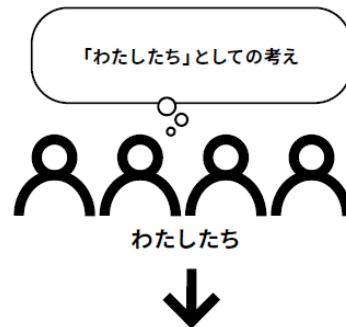
QUINTBRIDGEが大切にする、考え方です。

「わたし」の挑戦



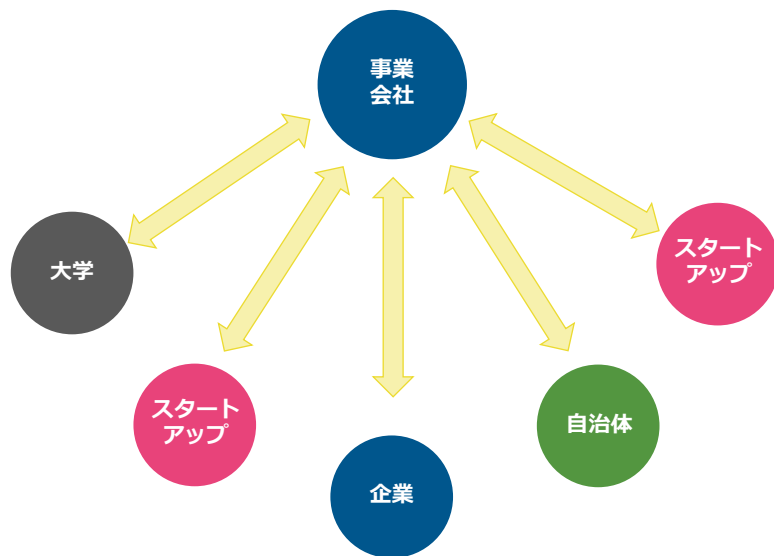
「わたし」の成功のために
「あなた」に協力してもらう

「わたしたち」の挑戦

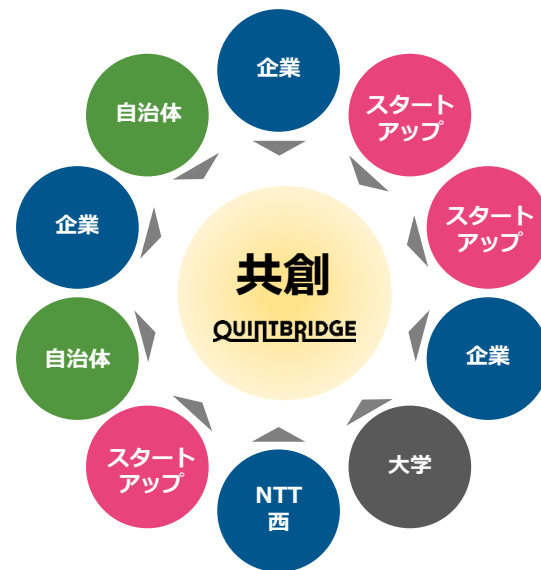


社会課題を解決するために
「わたしたち」でチャレンジする

事業会社起点の オープンイノベーション



QUINTBRIDGEがめざす オープンイノベーション



「施設」から「街」へ 両社が今、同じ方向を向いている理由



2022年11月
京橋の飲食店
マップをつく
るワーク
ショップ

2024年3月
QUINTBRIDGE
愛好会が発足
QBを応援する
飲食店が掲載さ
れたチラシ発行



2024年7月
京橋中央商店街
の理事会にて
QUINTBRIDGE
紹介。夏祭り参
画決定。(夏祭り
は台風で中止)

2024年7月
京橋メディアの会発
足。QUINTBRIDGE
もJOIN。



2024年11月「京橋の在り方を問う。」
ミートアップイベント



京橋・天満橋エリアにラーメン
店を展開する新山氏を中心とな
り、京橋を代表する様々な飲食
店オーナー・不動産事業者を呼
んで開催。
QB会員企業も含めた、多様なメ
ンバーで熱い議論が交わされた。

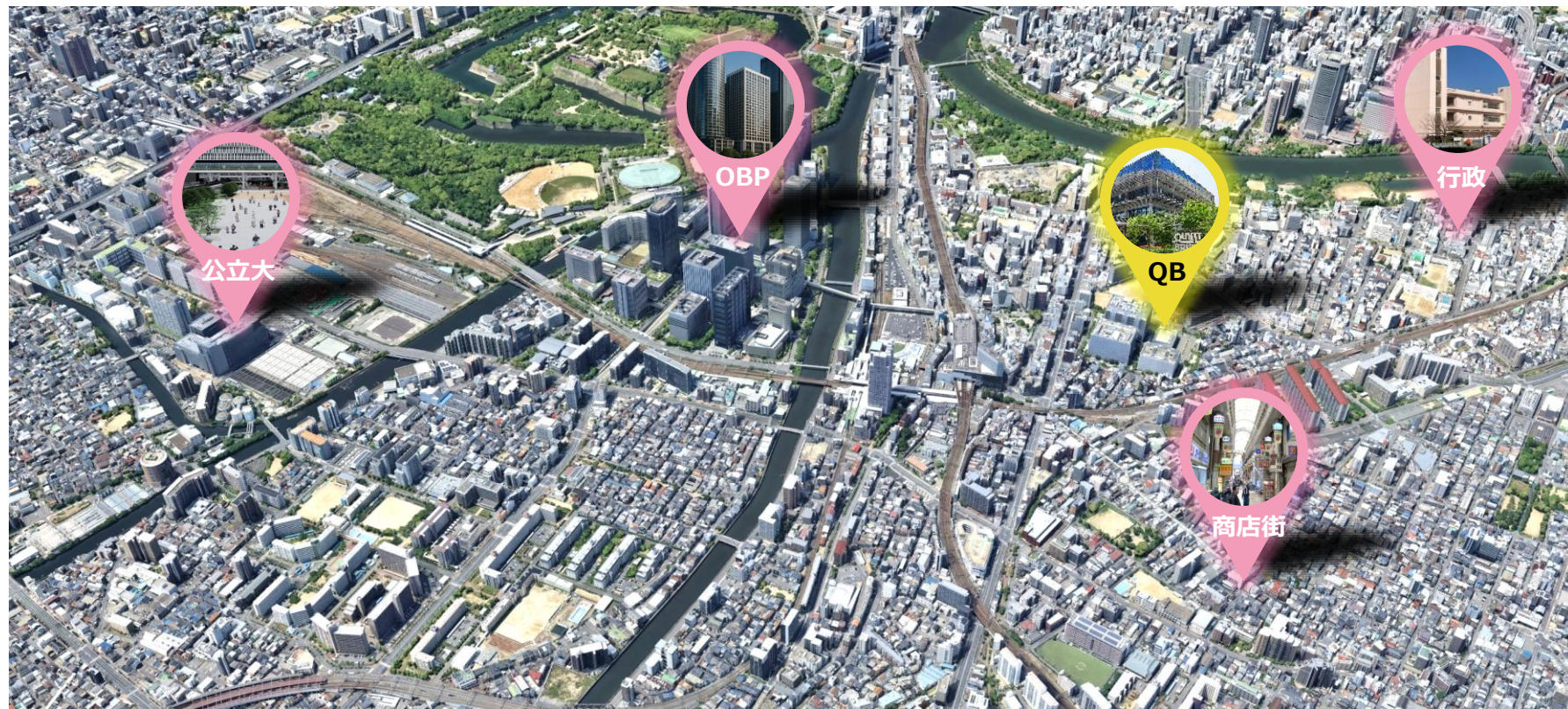
2025年3月 京橋×QB連携妄想会議 in 京橋中央



QUINTBRIDGEと共に、京橋地域は何ができるだろうか？京橋はどの
ように在るべきか？ NEO KYOBASHI創設者の鮫島氏の呼びかけで
開催。キタでもミナミでもない、京橋の街の在り方について妄想的ア
イディエーションが展開された。

2025年4月
ハッタツソン×商店街連携イベント

発達障害など目に見えにくい障がいを持つ人
が、京橋商店街での買い物を通して、気づき
や新しいビジネスを考える試み。



大阪ヒガシエリア（京橋・森ノ宮地区）を産官学域の有機的な連携により持続的にイノベーションを生み出す地区に発展させることをめざし、多様なステークホルダーを巻き込んだ地域課題解決のイベント・プログラムを開催。

EVENT

**学生参加
大募集！！**
※学生中心のイベントです

学生×QB会員企業×京橋地域 コラボ企画

大阪京橋の地域活性化アイデアを考えよう
学生のチカラ×企業の事業アセットで地域課題に挑む

2025.8.19 14:00-17:00
QUINTBRIDGE 1F



大阪城公園 大阪天満宮 毛馬緑之宮公園 都島区役所 京橋駅 京橋中央商店街 大阪ビジネスパーク 大阪公立大学

類塾 類設計室 QUINTBRIDGE

EVENT

**大阪公立大学×QUINTBRIDGE
学生ボランティアが地域経済を動かす！**

2025年
12月24日(水)
14:00-16:30

今井 彩乃 鮫島 秀虎 下川 哲平

大阪公立大学 学生ボランティア・社会連携センターV-Station 経済科学部人間福祉学科 2025年度入学

ONE京橋コモンズ サラリーマン共済協賛会

QUINTBRIDGE コミュニティ

Q × 大阪公立大学 V-Station × ONE京橋コモンズ



EVENT

**ヒガシエリア
meet up!! Vol.8**
2026.9.3

第1部 15:00-17:30 第2部 18:30-20:30

地域を良くするイノベーター
が暮らす共創の街を考える
テーマギャザリング Vol.31

ミニワークショップ
& 交流会

QUINTBRIDGE Q's MALL いちば 道とて 大阪公立大学



EVENT

NTT西日本 QUINTBRIDGE

学生と社会人の
「ちょうどいい接点」を
デザインする
～学生が求める社会とのプラットフォームとは～

宮本 進
大阪公立大学
理学部 数学科 3年生

2026.03.31(Tue.) 14:00-17:00 @QUINTBRIDGE 2F

大泉 謙太郎 中島 由紀 橋本 健太郎

大阪公立大学 QUINTBRIDGE

技術が無いのではない。
つながっていないことが、日本の本質課題。



それぞれが、それぞれの場所で頑張っている。でも、つながっていない。

だから、結節点 — **NEXUS** — をつくる。 → その集合体が **街**

ビジネスとは、 価値ある活動を持続可能にする仕組み



想いが、**未来**を創る。
未来を創る行動が、**経済**を動かす。

Thank you

